

## インバーターエアコン IEEE マイルストーンの受賞

「環境エネルギーネットワーク 21」主任研究員 岸本 哲郎

東芝が 1981 年に世界で初めて製品化したインバーターエアコンが IEEE Milestone (アイ・トリプル・イー・マイルストーン) として認定され、本年 3 月に表彰されました。

IEEE (アイ・トリプル・イー) とは、Institute of Electrical and Electronics Engineers の略称です。日本では米国電気電子学会と呼ばれており、人間社会にとって有益な技術革新に貢献する世界最大の専門家組織であり、世界 160 カ国以上、40 万人を超える会員がいます。電気・電子・情報通信に関する標準化規格の制定、人間社会に有益な技術革新への貢献を行っている世界最大の学術団体です。

1884 年設立の AIEE (American Institute of Electrical Engineers) と 1912 年設立の IRE (Institute of Radio Engineers) の統合により、1963 年 1 月に IEEE としてスタートしました。

IEEE Milestone (アイ・トリプル・イー・マイルストーン) は、IEEE が電気・電子・情報技術やその関連分野の歴史的偉業に対して行う顕彰活動の一つです。認定要件として 25 年以上にわたり世の中で高く評価を受けてきたという実績が必要です。IEEE Milestone は 1983 年に制定され、2020 年末までに 211 件が認定されています。

日本の冷凍空調業界は世界を牽引する技術を持っていて我々の住環境や医療、食品の流通など、今や人類の生活にとって無くてはならない産業になっています。冷凍空調をわが国の重要な産業に押し上げた技術としては、今回受賞した東芝のインバーターエアコンのほかにダイキン工業が開発したビル用マルチエアコンシステムなどが挙げられると思います。

日本からの受賞は今回の東芝のインバーターエアコンを含めて 39 件に上っていますが、冷凍空調業界としては初めての受賞になります。

過去のおもな受賞テーマには、富士山レーダー、東海道新幹線、VHS ビデオ、フェライト磁石の開発、黒部第四発電所、高品質光ファイバー量産の VAD 法、QR コードなどがあります。今まで世界で 211 件の受賞の中で日本がその約 5 分 1 を占めていて、日本のこの分野での技術の高さがうかがえます。